

資料 2

令和2年度 播磨圏域連携中枢都市圏 連携事業進捗一覧(令和2年12月末現在)

全55事業 進捗状況 : 1 実施中・実施済 49事業 2 一部実施中・一部実施済 3事業 3 検討中 3事業

役割	分野	事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
1 圏域全体の経済成長のけん引	産学官民一体となった経済戦略の策定、国の成長戦略実施のための体制整備	播磨圏域経済成長戦略の推進	圏域内の企業、大学、研究機関、金融機関及び地方公共団体等で構成する播磨圏域成長戦略会議を開催し、圏域の経済成長戦略の策定及びフォローアップを行う。 ・播磨圏域成長戦略会議の開催 ・播磨圏域活性化推進検討会の開催 ・産学官民との連携	1	①連携事業のフォローアップ ②播磨圏域成長戦略会議の開催(書面開催) ③播磨圏域活性化推進検討会の開催(4回) ④播磨圏域経済成長戦略の策定 ⑤播磨圏域連携中枢都市圏ビジョンの改定
		圏域における地域経済循環の推進	播磨圏域における地域経済循環の確立に向けた調査・検討を行う。 ・地域経済循環の分析	3	①地域経済循環にかかる勉強会の開催 ②播磨圏域経済成長戦略への反映内容検討
		播磨圏域の情報発信	関係市町の広報誌やウェブサイト等の各種広報媒体を活用し、圏域の取組について圏域住民への普及啓発を行う。	1	①はりまサタデー9放送開始(16回) ②兵庫わかわか館における播磨圏域の情報発信(9月～) ③着ぐるみ(もりりい)を活用した播磨圏域の情報発信 ④姫路市連携中枢都市圏ホームページの充実
	産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成	新産業の創出支援	圏域のものづくり力を強化し、新産業を創出するため、高度な研究開発機能の活用を促進する。 ・インキュベーションセンター等活用促進事業 ・放射光施設活用促進事業 ・スーパーコンピューター活用促進事業 ・科学技術基盤やものづくりに関するセミナー等の開催や情報誌等への掲載	1	①インキュベーションセンター等活用促進事業補助金 申請 0件 ②放射光施設活用促進補助金 申請 0件 ③スーパーコンピューター活用促進補助金 申請 2件 ④放射光分析実習(中止) ⑤姫路経済情報誌File秋号へ記事掲載「How to テクノ2020」
		ものづくり支援事業	姫路ものづくり支援センターなどを通じて、圏域内の企業のものづくりを支援する各種事業を実施する。 ・ものづくりに関する技術相談への対応 ・産学連携の支援や産産(異業種間)のビジネスマッチングへの支援 ・国・県・市や各種団体等の支援情報の提供 ・特許・商標・意匠等の知的財産権取得への支援 ・新製品等販路開拓情報の提供 ・IT活用に関する技術相談への対応 ・ものづくり×デザイン・ブランディング支援事業	1	①地場産業ブランディングセミナー(中止) ②ハリラボ実施(Harima Brand Labo)(1-3月) ③姫路ものづくり支援センター ものづくり技術相談、IT活用技術相談、セミナー開催 ④商工会議所が実施する圏域内における商談会の開催支援(中止) ⑤スポーツ・ヘルスケア産業セミナー ⑥デジタル技術活用セミナー ⑦ものづくりシンポジウム ⑧ものづくり支援制度紹介セミナー
		起業・創業・事業承継支援	起業、第二創業に向けたセミナーの開催や、若者への創業機運の醸成、事業承継の支援に取り組む。 ・創業者相談窓口の設置 ・開業ガイドブックの配布、創業セミナーや起業家フォローアップセミナー等の開催 ・事業承継、第二創業を支援する企業向けセミナーの開催	1	①ひめじ創業ステーション運営 ②特定創業セミナー 5講座(7-2月) ③起業プラザひょうご姫路開設(7月) ④事業承継セミナー 2回(11-1月) ⑤創業フォローアップセミナー 2回(11-2月) ⑥たいし創業塾の開催(太子町)(10-11月)

役割	分野	事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
1 圏域全体の経済成長のけん引	産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成	イノベーションを加速する産学金官民の交流促進	イノベーションを加速するため播磨圏域内外の産学金官民の交流を促進する。 ・はりま産学交流会などの産学交流団体の支援 ・兵庫県立大学産学連携・研究推進機構との連携・協力 ・企業・大学・学生マッチング in HIMEJIの開催 ・イノベーションを促すプラットフォームの検討 ・セミナーの開催等によるオープンイノベーションの推進 ・オープンデータの活用促進	1	①はりま産学交流会総会(6月) ②はりま産学交流会創造例会 4回(7-11月) ③はりま産学交流会視察研修(中止) ④企業・大学・学生マッチング in HIMEJI2020公式サイト作成(10月) ⑤はりま産学交流会ものづくりシンポジウム(2月) ⑥ものづくり力向上セミナー(3月)
		海外展開への支援	中小企業の育成を図るため、新製品等の海外販路開拓を支援する。 ・JETRO(日本貿易振興機構)との連携 ・海外で開催される展示会等への出展支援	1	①第4回日本の食品輸出EXPO出展支援事業説明会(7月) ②海外展開相談事業 5回(9-2月) ③第4回日本の食品輸出EXPOへの出展支援(中止) ④Food Japan2020への出展支援(中止)
		ものづくり力を支える人材の育成支援	企業立地に向けた魅力ある環境を構築するため、兵庫県立ものづくり大学校などのものづくり支援機関等と連携し、児童生徒の科学する心の育成や、若い世代への職業教育等を実施する。 ・兵庫県立ものづくり大学校の利用促進 ・若者を対象としたゴム・ワン®グランプリ、姫路ロボ・チャレンジ等の開催	1	①姫路経済情報誌File秋号へ記事掲載「ものづくり大学校」 ②ゴム・ワン®グランプリ(11月) ③姫路・ロボチャレンジ(12月)
		企業誘致の推進	各市町の持つ情報の共有、連携した企業訪問、情報の共同発信等による広域的な企業誘致を行い、圏域全体の産業振興に繋げる。 ・広域連携・中枢都市企業投資動向アンケート調査 ・広域連携パンフレット「ハーモニーハリマ」作成	1	①広域連携パンフレット作成(10月) ②広域連携・中枢都市企業投資動向アンケート調査(11月) ③アンケート調査結果共有(2月)
		地域資源を活用した地域経済の裾野拡大	「播磨地域ブランド」の確立	「醸す 造る 播磨」を掲げ、「醸造」をキーワードに播磨地域製品のブランド力強化を図る。この取組によって「醸造」に関する付加価値を高めることで、播磨地域のブランド全体をけん引する。 ・オフィシャルWebサイトの充実(アーカイブ、動画など) ・醸造関連イベントの開催 ・取扱店の確保など売場拡大の取組	1
		地場製品の販路開拓支援	播磨の地場産物を圏域内外でPRし、販路拡大を図る。 ・圏内域でのマルシェ・イベント等の開催・出店 ・商工会議所等と連携した圏域内における商談会の開催 ・商談成立に向けた相談支援 ・学校給食等における地産地消の推進	1	①取扱店の確保など売場拡大の取組(10月) 「播磨のふるさと納税」サイト作成(加西市3店舗) ②バイヤー・飲食店による蔵めぐりの実施(2月) ③消費者向けPRイベントの実施(5回(うち連携市町2回))(予定) ④醸造商品等の導入のための市場調査(中止) ⑤JOZOダイニング実証イベント検討会議(加古川市1名参加)(11月) ⑥姫路商工会議所が実施する商談会の支援(予定)
		農商工等連携の推進	農水産物の生産技術等の研究や競争力強化に向け、生産者・商工業者・大学等との農商工等連携を推進する。 ・農業団体等の関係機関との連携 ・大学と連携した水産資源の養殖技術研究 等	1	①農商工等マッチング商談会(12月) ②産官学協働マアナゴ研究事業 卵子の採卵を目指す

役割	分野	事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
1 圏域全体の経済成長のけん引	戦略的な観光施策	圏域の観光動向の把握	戦略的な広域観光を推進するため、圏域内の観光動向について把握等を行う。	1	①事務主管者会議(5月書面開催) 調査手法の検討 ②第1回姫路市観光動向調査(中止) ③第2回姫路市観光動向調査実施(9月) ④第3回姫路市観光動向調査実施(12月) ⑤第4回姫路市観光動向調査実施予定(2-3月)
		広域観光の推進	圏域の多様な観光素材を活用した広域観光ルートの設定や圏域の魅力発信を行い、滞在型観光を推進する。 ・地域の観光素材の発掘、充実 ・日本遺産の活用 ・観光ニーズに合わせた広域観光ルートの設定 ・プロモーション活動やファムツアーの実施 ・西播磨観光協議会など広域観光団体との連携	1	①事務主管者会議(5月書面開催) ②広域観光パンフレット「姫路・はりま」の増刷(7月) ③パンフレット設置(8-9月) ④名古屋旅まつり共同出展実施 姫路市、たつの市、赤穂市等(3月) ⑤圏域の日本遺産等の観光キャンペーン(中止) ⑥観光キャンペーン等での圏域の観光情報PR ⑦姫路市内の大規模集客イベントでパンフレット配布(中止) ⑧セミナー・商談会への参加 3回 ⑨観光ウェブサイト「はりま路をゆく」運営 ⑩姫路市観光案内所に播磨圏域PRブース設置 ⑪圏域の観光案内所での相互PR ⑫西播磨観光協議会など広域観光団体との連携 観光キャンペーン、会員向けセミナー、講演会開催(中止)
		インバウンド観光の推進	外国人観光客の受入体制の整備や、海外への多様な観光情報の発信により、外国人観光客の誘致を促進する。 ・外国語パンフレット等の作成、Wi-Fi環境及び誘導サインの充実 ・食の多様性に対応した受入環境の充実 ・日本政府観光局(JNTO)Webサイトや観光情報誌等への観光情報の掲載 ・オリンピック等スポーツイベントや万博等に合わせた圏域観光情報の発信強化	1	①事務主管者会議(5月書面開催) ②フードダイバーシティ(食の多様性)セミナー開催(11月) ③着地型観光プログラム新規開発、情報発信 ④観光ウェブサイト「はりま路をゆく(他言語版)」運営 ⑤関西観光本部プラスワントリップキャンペーンでPR(中止) 播磨圏域をストーリー化し大阪万博までに外国からの誘客を図る
		大規模集客イベントの開催・PR	関係市町及び関係機関・団体とともに、広域的な視点を盛り込んだ大規模集客イベントを開催し、訪れた観光客に圏域の観光資源や特産品等の魅力を発信し、更なる交流人口の増加を図る。	1	①事務主管者会議(5月書面開催) ②姫路城忍者イベントの開催(10-11月) ③姫路お城まつりに連携市町のブース出展(中止) ④姫路城ナイトイベントの開催(12月) ⑤各種大規模集客イベントの開催(中止・オンライン開催等)
		広域対応型MICEの誘致	関係市町及び関係機関・団体とともに、大規模会議等の誘致活動及び支援を行い、世界遺産や国宝などの歴史的建造物をはじめ、豊かな食文化や風土・自然など様々な観光資源を活用し、圏域での広域対応型MICE誘致を推進する。 ・国際会議等の誘致、開催支援 ・ユニークバニチャーの充実 ・地域資源を活用したエクスカージョンの充実 ・文化コンベンションセンターの活用に向けた検討 ・圏域内関連ビジネスとのマッチングの促進	1	①事務主管者会議(5月書面開催) ②国際会議「偏微分方程式姫路研究会」誘致(3月) ③コンベンション商談会への出展(中止) ④東京・大阪の学会等への誘致活動(中止) ⑤圏域の大学・研究機関等への働きかけ ⑥コンベンション経済波及効果等調査 令和元年度経済波及効果 37億円

役割	分野	事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
2 高次の都市機能の集積・強化	高度な医療サービスの提供	二次救急医療体制の確保	姫路市休日・夜間急病センターで対応が困難な重症患者を移送するため、後送医療機関におけるベッド及び医療従事者の確保を図る。	1	①救急医療施設後送委託事業の実施 診療科:夜間 6、休日昼間 9 ②救急医療従事者確保緊急対策事業の実施 ③小児・周産期救急医療体制整備事業の実施
		三次救急医療機関への運営支援	製鉄記念広畑病院、姫路救命救急センターの運営に対する財政支援を行う。	1	①姫路救命救急センター運営に対する財政支援の実施
		医療従事者の確保	臨床研修医への奨励金貸与、市内臨床研修病院と連携した、医学生向け就職説明会への参加や、看護師病院合同就職説明会の開催など、医療従事者確保に取り組む。	1	①医学生向け就職説明会への姫路市内医療機関の参加(9月) ②看護師病院合同就職説明会(中止) ③臨床研修医奨励金事業の実施
	高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築	姫路駅周辺整備事業の推進	播磨の玄関口である姫路駅周辺を整備し、魅力ある都心空間を形成する。 ・JR姫路駅北駅前広場等を中心とするエントランスゾーンの管理及び圏域の住民や観光客が集う「賑わい・憩いの空間」としての活用促進 ・JR姫路駅東側に位置するキャスティタウンにおける、回遊性の向上と新たな賑わいの創出 ・イベントゾーンにおける、播磨の連携中枢都市にふさわしい交流の拠点としての姫路市文化コンベンションセンター及びキャスティ21公園の一体的な整備 ・JR姫路駅南側の美装化と防災機能の向上 ・姫路駅周辺土地区画整理事業による「姫路の顔づくり」「播磨の顔づくり」としてふさわしい街区の形成	1	①姫路駅北駅前広場等の管理 ②姫路市文化コンベンションセンターの整備 ③キャスティ21公園の整備 ④JR姫路駅南側の美装化等 ⑤姫路駅周辺土地区画整理事業
		都市交通システムの整備促進	鉄道駅のバリアフリー化や交通結節点機能の整備により、公共交通の利用環境を改善する。 ・山陽電鉄飾磨駅北側改札口新設事業 ・山陽電鉄大塩駅の橋上駅舎、駅前広場及び駅周辺道路のバリアフリー化 ・JR英賀保駅北改札口設置事業 ・JR姫路・英賀保間新駅の整備計画の推進 ・太市駅周辺整備事業	1	①山陽電鉄飾磨駅北側改札口新設 ②山陽電鉄大塩駅周辺整備 ③JR英賀保駅北改札口設置 ④JR姫路・英賀保間新駅の整備 ⑤太市駅周辺整備
		高等教育・研究開発の環境整備	市内大学及び連携大学支援 市内大学と播磨圏域連携中枢都市圏にある企業との共同研究や、本市の政策に提案等を行う、本市と包括連携協定を締結している大学の教員・学生等による研究活動に対して助成を行う。 ・奨学学術振興事業(産学協同研究助成金) ・姫路市大学発まちづくり研究助成事業	1	①姫路市大学発まちづくり研究助成の実施 9件:445万円(見込) ②産学協同研究助成の実施 5件:960万円(見込)

役割	分野	事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	感染症予防対策及び健康管理等の強化	新型インフルエンザ等の予防対策と医療機関受診に関する連携	<p>新型インフルエンザ等の感染症の予防に連携して取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症予防にかかる啓発活動の実施 ・感染症発生時の医療機関受診や住民接種における対応に関する意見交換 	1	<p>①感染症予防にかかる啓発活動の実施(中止)</p> <p>②広域での高齢者インフルエンザ予防接種の実施(10-1月) 姫路市、たつの市、太子町</p>
		ライフステージに応じた広域的ながん対策の推進	<p>がん検診(5大がん)受診率の向上をめざした、職域を巻き込んだ啓発活動の推進、AYA世代への啓発活動及びがん患者に対する広域的な対策を検討する。</p>	1	<p>①ピンクリボン大手前通りライトアップ(9-10月)</p> <p>②ピンクリボン保健所ライトアップ(9-10月)</p> <p>③各種がん検診についての啓発(キルト展示(保健所1階))(9-10月)</p> <p>④ピンクリボン姫路城ライトアップ(中止)</p> <p>⑤ピンクリボンキャッスルウォークinひめじ(中止)</p> <p>⑥各種がん検診についての啓発(保健所ライトアップ時)</p> <p>⑦がんについての講演会(中止)</p>
	成年後見支援体制の充実	成年後見支援センター事業に関する連携	<p>姫路市社会福祉協議会が運営する姫路市成年後見支援センターが実施する、成年後見制度に係る各種相談業務等の共同利用について協議・検討する。</p>	1	<p>①一般相談及び専門相談について、必要に応じ対応</p> <p>②共同利用について協議・検討</p>
		成年後見制度の普及啓発	<p>関係市町全体で成年後見支援制度に係る普及啓発を図るため、姫路市が開催する権利擁護フォーラム、市民後見人養成講座等への圏域住民による参加及び活用を協議、検討する。</p>	2	<p>①市民後見人養成講座開催(8-2月)</p> <p>②姫路市権利擁護フォーラム開催(中止)</p> <p>③姫路市権利擁護フォーラム(専門職向け)開催(中止)</p>
	スポーツ振興	スポーツ合宿・スポーツ大会等の誘致促進	<p>各種スポーツ合宿・スポーツ大会や教室、講演会等の開催に伴う事前合宿等の誘致を通じたスポーツ振興施策等について協議・検討する。</p>	1	<p>①事務担当者会議(7月)</p> <p>②全国高等学校軟式野球選手権大会で観光PR(中止)</p> <p>③オリンピック等によるスポーツ教室・講演会開催(中止)</p>
		スポーツ関連情報交換の促進による地域間交流の推進	<p>関係市町のスポーツイベントやスポーツ施設に関する情報発信を強化し、イベント参加者や施設利用者の地域間交流を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひめじスポーツコミッションのホームページの活用 ・関係市町によるイベント情報等の共有と周知への協力 	1	<p>①事務担当者会議(7月)</p> <p>②スポーツイベントやスポーツ施設の情報発信</p> <p>③メール等による連携市町担当者の情報共有</p>
		スポーツ指導者の育成	<p>スポーツ少年団やスポーツクラブ21等の運営や指導に関する情報を共有することで、指導者の資質の向上が期待できる。</p>	1	<p>①事務担当者会議(7月)</p> <p>②スポーツ大学講座開催(11月)</p>
	文化芸術振興	文化芸術活動の推進	<p>関係市町が実施している文化芸術に関するイベント等の情報を集約し、各市町が有する様々な広報媒体を通じて情報発信するとともに、各イベント等への住民の参加を促す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化情報姫路の発行 ・文化情報赤穂の発行 ・ル・ボン国際音楽祭の共同開催(姫路市及び赤穂市) 	1	<p>①ル・ボン国際音楽祭の共同開催(中止)</p> <p>②ル・ボン国際音楽祭の過去の映像をHPで公開予定</p> <p>③音楽のまち・ひめじHPでの情報発信</p> <p>④文化情報姫路の発行</p>

役割	分野	事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	社会教育施設の相互利用	博物館等の相互利用促進	関係市町内に所在する博物館等の利用について、関係市町在住の4歳児から中学3年生までの幼児・児童・生徒を対象に利用条件の統一化など相互利用拡大を図る。	1	①どんぐりカード配布
		図書館の相互利用促進	関係市町が設置する図書館において、関係市町在住の住民に対して、相互に図書の出借等のサービスを提供する。また、利用者の利便性向上のためにマイナンバーカードでの図書貸出の相互利用についても推進する。	1	①図書館相互利用 ②マイナンバーカードを用いた貸出 姫路市、相生市、赤穂市、神河町、福崎町 ③マイナンバーカードの住民への啓発
		姫路市男女共同参画推進センター「あいめっせ」の利用促進	男女共同参画の推進に関する学習、啓発などの活動を行っている圏域内の団体に活動の場と情報の提供を行い、市民交流の促進とその活動を支援する。	1	①登録団体の要件緩和 構成員の居住地要件を播磨圏域に拡大 ②登録団体への支援 センター使用料の減額、申込の優先、活動室等の利用等
		姫路市市民活動・ボランティアサポートセンターの利用促進	公益性のある市民活動を行っている圏域内の団体に活動の場と情報の提供を行い、市民交流の促進とその活動を支援する。	2	①センター運営会議において登録団体の要件緩和を協議(8月) 活動地域を「姫路市内を含む播磨圏域」に拡大、団体の事務所の所在地等を播磨圏域に拡大、構成員居住地要件を播磨圏域に拡大 ②関係市町に対し、ニーズ調査を実施(9月) ③センター運営会議にて要件緩和(令和3年4月施行)を報告(11月) ④ボランティア関連情報の発信について検討
	文化財等の保護及び活用	郷土資料デジタルアーカイブの運営	関係市町と共同で構築した、郷土資料をインターネット上で閲覧可能な郷土資料デジタルアーカイブシステムを管理運営する。	1	①赤穂市の資料掲載(7月)
雇用対策	若年者等の就業支援	関係機関と連携し、圏域内の若者から高齢者まで幅広い方の就労・活用につながる各種就労支援事業を実施する。 ・雇用促進対策総合支援事業 ・合同就職説明会等の共同開催 ・若年層への就労支援 ・女性就労支援事業 ・姫路しごと支援センターの活用 ・ひめじIJU定住奨学金返還支援制度	1	①雇用促進対策総合支援事業「あっと！姫路」の開催(7-1月) 人事向けセミナー 参加企業 15社(7月)、20社(9月) LINEセミナー 参加企業 6社(8月) 保護者セミナー 参加 23名(8月) インターンシップ支援 参加企業 3社(7-1月) インターンシップイベントキャリアマッチング(10月) 参加企業 14社、来場者 114名 合同インターンシップ(1月) ②合同就職説明会等の共同開催 4回(7月、10月、11月、3月) 合同企業説明会「STEP HARIMA2021」 参加企業 107社、来場者 211名 合同就職面接会「あっと！姫路」 参加企業 17社、来場者 56名 ③女性就労支援事業の開催(9-12月) ④魅力発見ツアー 参加 40名(10月) ⑤姫路で働こう就職フェアin東京(10月) 参加企業 4社、来場者 1,044名(内面談 66名) ⑥姫路しごと支援センターの活用 ⑦若年層への就労支援 ⑧ひめじIJU定住奨学金返還支援制度申請受付(企画政策推進室) (4/15-1/29) 他市取組内容 ①わかものサポートステーション出張相談 計24回(相生市、赤穂市、福崎町、太子町、佐用町) ②合同就職説明会「高校生のJOBフェアin播磨2020」(11月) 参加企業 23社 ③合同就職説明会「JOBフェアin播磨2020」(12月) 参加企業 14社	

役割	分野	事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	多文化共生社会の推進	地域住民及び在住外国人等の交流促進	日本語教室や国際交流に関するイベント等の情報を集約し、住民及び在住外国人に情報提供し、圏域在住外国人の生活サポートを行うとともに、圏域内の在住外国人が利用できる、情報提供や相談対応を行う相談窓口を設置・運営する。 ・日本語教室や国際交流に関するイベント等の情報発信 ・在住外国人サポート事業 ・姫路市外国人相談センターの活用	1	①事務担当者会議(7月) ②ひめじ国際交流フェスティバルにブース出展(中止) ③姫路市外国人相談センター運営 相談981件(市外51件) ④日本語教室や国際交流イベント等の情報発信
	災害対策	自然災害等対策	播磨広域連携協議会を通じて、地震等の自然災害の発生を想定した防災講習会や図上訓練、情報伝達訓練等を実施し、関係市町全体で減災・防災体制の連携を図る。	1	①防災担当事務主管者全体会議(4月書面開催) ②播磨広域情報伝達訓練の実施(9月) 姫路市が中心となりFAX等で災害時の連絡を実施 ③防災担当事務主管者全体会議(2月) ④広域的な避難計画作成、国の検討状況を注視
		備蓄物資・訓練資機材等の情報共有	関係市町が有する備蓄物資・訓練資機材等の情報を共有するなど、地域防災力の向上に向けた協議・検討を行う。 ・備蓄物資・訓練資機材等の情報共有 ・各市町の被害想定や避難所情報の共有 ・広域避難計画の作成	1	①備蓄物資・訓練資機材等の情報共有(2月)
	救急搬送支援システムの広域化	救急搬送システムを共同運用し、円滑かつ迅速な救急搬送体制を確保する。	2	①各本部を管轄する医師会への説明(5-8月) ②本格導入に向けた各消防本部との連携調整(6-8月) ③救急告示病院等を対象とした試験運用の説明(6-7月) ④本格導入に参画する連携市町確定(中播磨・西播磨)(10月) ⑤システムの試験運用実施(10-12月) ⑥試験運用結果分析(1-2月) ⑦協議会設立、協定書締結(3月)	
地球温暖化対策	環境意識の啓発	圏域住民の環境意識の向上や脱炭素社会・水素社会の実現につなげるため、各種啓発事業等に取り組むとともに、関係市町の取組について、情報交換を行う。 ・緑のカーテンコンテスト ・環境イベントにおける連携 ・環境ヒーローによる環境学習 ・食品ロス削減運動の推進 ・水素ステーション、充電ステーションの設置促進 ・燃料電池自動車、電気自動車の普及促進 ・蓄電池システム、V2Hの普及促進	1	①緑のカーテン栽培講習会 4回(中止) ②姫路市蓄電システム補助金募集開始(5月) 圏域外事業者から蓄電システムを購入した場合には補助単価半額 233件(加古川市 5、高砂市 1、加西市 2、たつの市 2) ③太子町のフードドライブ活動の広報支援(7月) ④担当者会議(8月) ⑤緑のカーテンコンテスト(9月) 28点(加古川市 6、相生市 2、高砂市 3、たつの市 1、播磨町 1、上郡町 3) ⑥ひめじ環境フェスティバル2020(中止) ⑦環境学習バスツアー(中止) ⑧担当者会議(12月書面開催) ⑨水素ステーション設置促進 姫路市飾磨区に整備予定 ⑩環境ヒーロー・サムライガーによる環境学習実施 13回(加古川市1、上郡町1) ⑪食品ロス削減運動にかかる連携内容検討 ⑫食品ロス削減運動啓発(姫路市、加古川市、高砂市) ⑬資源ごみ回収運動(市川町、神河町、太子町、上郡町、佐用町) ⑭生ごみ減量運動(赤穂市、福崎町、神河町、佐用町) ⑮環境意識の啓発活動(環境学習講座、自然観察会など) (姫路市、加古川市、宍粟市、たつの市、稲美町、播磨町、市川町)	

役割	分野	事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	地域公共交通ネットワークの維持・形成	広域連携バス路線網等の維持・形成	圏域における一大交通結節点であるJR姫路駅と関係市町を結ぶ公共交通網を維持・形成するため、広域連携バス路線網や各市町の鉄道駅までの連絡バス路線網等の維持に必要な事業を実施するほか、新たなバス路線網の可能性調査やコミュニティバスの試行運転などを行い、広域の路線バス又はコミュニティバス路線等の構築について検討する。 ・広域連携コミュニティバスの運行 ・デマンド型乗合タクシーの運行	1	①福崎町地域公共交通活性化協議会(6月) 福崎町・姫路市連携コミバス国庫補助申請協議 ②兵庫県生活交通対策地域協議会(7月書面協議) ③市町振興支援交付金(路線バス運行)の申請(8月) ④姫路市地域公共交通会議陸運分科会及び福崎町地域公共交通活性化協議会本格運行に向けた審議(1月) ⑤福崎町・姫路市連携コミバス社会実験 来年度の本格運行に向けて検討中 ⑥前之庄地域デマンド型乗合タクシー運行(姫路-福崎) ⑦じょうとんバス運行(高砂-姫路)
		JR山陽本線環境整備	山陽本線沿線市町連絡会を通じて、JR山陽本線(神戸線及び赤穂線)の環境整備及び利便性向上を図るための要望等を行う。 各市町は地域公共交通の拠点となる駅周辺の整備等により、連携中枢都市及び関係市町へのアクセス等利便性の向上及び利用促進による交通体系の維持に取り組む。	1	①事務主管者会議(7月) ②山陽本線沿線市町連絡会総会(8月書面開催) ③JR神戸支社への要望会(8月) ④英賀保駅北側改札設置事業の実施
		JR姫新線利用促進	姫新線利用促進・活性化同盟会を通じて、JR姫新線輸送改善事業に取り組み、JR姫新線の速達性、快適性の向上を進めるとともに、バスアクセスの充実やパーク&ライド駐車場整備、姫新線サポーターの育成支援などを推進する。 各市町は地域公共交通の拠点となる駅周辺の整備等により、連携中枢都市及び関係市町へのアクセス等利便性の向上及び利用促進による交通体系の維持に取り組む。	1	①総会(7月書面開催) ②JR神戸支社要望会(9月) ③同盟会担当者会議 9回 ④姫新線駅周辺駐車場等使用料助成事業の実施 ⑤姫新線団体利用助成事業の実施
		JR播但線利用促進	日本海と瀬戸内海を結ぶ播但線複線電化促進期成同盟会を通じて、JR播但線複線電化の実現に向け、輸送改善を図るための要望等に連携して取り組む。 各市町は地域公共交通の拠点となる駅周辺の整備等により、連携中枢都市及び関係市町へのアクセス等利便性の向上及び利用促進による交通体系の維持に取り組む。	1	①同盟会事務主管者会議(7、3月) ②同盟会総会(8月書面開催) ③JR福知山支社への要望会の開催(8月) ④長谷駅利用促進計画実践業務補助金・利用促進業務委託の実施
広域幹線道路網の整備促進	播磨臨海地域道路網の整備促進	播磨臨海地域道路網協議会を通じて、高規格な東西幹線道路網の整備促進に連携して取り組む。 ・国・県への要望活動 ・経済界、市民団体等との連携促進 ・国・県が行う調査・検討への参画、協力 ・播磨臨海地域道路に付随する幹線道路等の配置検討	1	①整備促進大会を開催し国土交通省へ要望(5月)(延期) ②国土交通省へのオンライン要望会(6月) ③国の予算編成に対する国会議員要望(8月) ④国の予算編成に対する省庁要望(8月) ⑤近畿国道協議会総決起大会において意見発表(中止) ⑥近畿国道協議会での省庁要望(8月) ⑦兵庫県議会議員への要望(9月) ⑧兵庫県知事への要望(11月) ⑨国の予算編成に対する省庁要望(11月) ⑩ひょうご基幹道路ネットワークシンポジウム(11月) ⑪企業との意見交換会の開催(未定) ⑫国、県の概略ルート等の検討への協力 ⑬補足調査、検討の実施 ⑭播磨臨海地域道路網協議会の運営	

役割	分野	事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	移住・定住対策	移住・定住の促進	地方への新しい人の流れをつくるため、関係市町全体で移住・定住促進を図る。 ・関係市町の移住・定住促進に係る情報を集約したパンフレットの作成 ・大都市圏での各種PR・相談会に出展し、情報提供 ・一定の要件を満たす東京圏からの移住者に対する移住支援金の交付 ・高校生への播磨の魅力発信	1	①ふるさと回帰フェアin大阪(中止) ②JOIN移住・交流&地域フェア(未定) ③FMGENKIによる播磨圏域のPR
	人材育成・交流	関係市町との人材育成・交流	行政マネジメント力の向上を図るため、短期間の職員交流により、関係市町の先進的な取組を学ぶ機会を設ける。 ・人事主管者会議 ・営繕業務技術研修会 ・PPP/PFI研修会	1	①4市人事主管者会議(7月書面開催) ②県下21市人事主管者会議(10月書面開催) ③4市人事主管者会議(10月書面開催) ④PPP/PFI研修会(3月) ⑤営繕業務技術研修会
		文化財担当者の連携体制の構築	文化財の保存・活用等に向け、圏域内における専門職員の協力体制を構築する。	3	①事務担当者会議の開催(9月) 連携事業の検討
		公共施設マネジメントの推進	圏域内の公共施設の総合的かつ計画的な管理の推進と保有量の最適化、財政負担の軽減・平準化を図るため、圏域内の公共施設の情報共有を図る。	3	①事業の実施方法について検討 資産経営システムへのデータ登録を検討 システム上困難という結論に至る ②新たな連携事業について検討 来年度から関係市町による合同説明会を実施する
		地方分権制度及び特区等の活用促進	圏域市町の様々な地域課題の解決を図るため、国県への要望活動等を共同で実施する。 ・国・県の施策や予算に向けた要望活動 ・規制緩和等の提案募集制度活用に向けたセミナー等開催、共同提案 ・構造改革特区、国家戦略特区の共同申請に向けた検討 ・提案募集制度を活用したさらなる地方分権の推進	1	①特区制度の活用に向けた検討(4-8月) ②国・県の施策や予算に向けた要望活動(5-11月) ③地方分権改革提案制度活用に向けたセミナー開催(中止)
		新たな連携事業の検討	関係市町の連携体制を構築し、下記の取組について事業化に向けた検討を行う。 ・ICTを活用した認知症高齢者や児童等を対象とする見守りサービスの実施 ・圏域内における播磨産木材の加工・流通システムの構築	1	「見守りサービス」 ①事務担当者会議(加古川市から事業説明)(11月) ②実証実験への参加自治体募集(加西市参加)(12月) ③実証実験への参加自治体との調整(1月) ④実証実験実施(1-3月) ⑤実証実験不参加自治体へのアンケートの実施(2月) 「播磨産木材」 ①事務担当者会議(姫路市及び宍粟市)(6月) ②しそ材ブランド化推進グループへのヒアリング(2-3月予定)
		職員研修事業	播磨自治研修協議会を通じて、関係市町の職員の資質及び公務能力の向上を図ることを目的に、関係市町職員に対する研修事業を共同で推進する。	1	①播磨自治研修協議会総会(4月書面協議) ②講師紹介セミナーの実施(6月) ③研修担当者会議の実施(6月) ④講師養成研修の実施(8月) ⑤各種研修の実施 24講座、859人